

鬼高っ子

市川市立鬼高小学校 No.2
令和7年度学校だより 4月10日(金)発行
文責:校長 佐々木 英充

学校教育目標 **未来を創る**
めざす児童像
～他者とともに 自分らしく生きる 鬼高っ子～

学校ホームページ
QRコード



①思いやりの心をもって ②人間性豊かに
③たくましく ④かがやく未来へ



学校教育目標と学校教育活動のつながり

鬼高小学校の学校教育目標は「**未来を創る**」です。そして、目指す児童像は「**他者とともに 自分らしく生きる 鬼高っ子**」です。その目標に向かって、①「**確かな学力**」②「**豊かなこころ**」③「**健やかな体**」の3つの面を大切にしながら学校の教育活動を進めていきます。そして、「**信頼される学校～笑顔あふれる学校～**」にしていきたいと思っています。1年を通して取組等は、学校経営方針・学校教育目標と関連させながら、学校だよりや、ホームページでお伝えしていきたいと思ひます。

学校における働き方改革の推進

～教育活動の更なる充実・発展のために～

令和2年3月、各教育委員会をはじめとする教育関係機関が、子ども達の成長に真に必要な効果的な教育活動が持続的に行えるよう「学校行事の見直し」「学校閉庁日の設定」「留守番電話等による対応」など、学校の業務改善と教職員の意識改革を進めるために共同メッセージを宣言しました。また、職員の退勤時刻についての以下のような指標が教育委員会から出されました。働き方改革は、学校が抱える課題の一つとなっています。何卒、保護者の皆様の御理解・御協力をお願いいたします。

☆本校教職員の勤務時間(担任等) **午前8時00～午後4時30分**です。

※それ以外の時間勤務は、超過勤務時間(時間外勤務)となります。

※今年度から、昇降口の解錠に合わせ、勤務時間を午前8時からとしています。

☆職員の退勤時刻についての指標(市川市教育委員会 通達)

(1)職員は定時退勤に努める。特にノー残業デーや長期休業期間の勤務は定時退勤を守る。

(2)ノー残業デー等を除き、やむを得ず業務上定時を超える場合、職員は上限19時を超えないよう勤務する。(※鬼高小学校のノー残業デーは毎週水曜日となっています。)

<本校の取組>

① 昇降口の解錠時刻：午前8時00分

※解錠時間前に登校しますと、お子様が昇降口前で待つ時間が長くなります。
できる限り解錠時刻以降に登校するよう御協力をお願いいたします。



② **学校直通電話が留守番電話対応になります：午後5時30分から翌日午前7時45分**

※留守番電話の設定時刻は午後5時30分になります。

※学年携帯は、発信専用電話となります。



③ **休憩時間の確保：担任 午後3時30分から午後4時15分（45分間）**



担任以外 **午後0時15分から午後1時00分（45分間）**

休憩時間の確保について

昨年度9月に、市内の教職員に対して、休憩時間のアンケートが行われ、多くの学校で、休憩時間がほとんどとれていない現状がわかりました。それを受け、市川市教育委員会から、「教職員の休憩時間確保のための取り組み」を各学校で行うように要請がありました。そこで本校では、今年度、休憩時間を児童下校後の「午後3時30分～午後4時15分」と設定しました。何卒、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

【休憩時間の基本的な考え】

小中義務教育学校、特別支援学校の場合は、多くの教職員が6時間以上8時間以内の勤務時間となり、勤務時間の中で45分間の休憩時間が与えられます。

○休憩時間には次の三つの原則

- ・休憩時間は、勤務時間の途中に与えなければならない。
- ・休憩時間は一斉に与えなければならない。
- ・休憩時間は自由に利用させなければならない。

【休憩時間にできることの例】

前提・・・休憩時間中は、自分の意思で自由に過ごすことができる時間です。

- ・時間内であれば、学校を離れて行動できます。（銀行、郵便局、コンビニに行くなど）